

# O's news

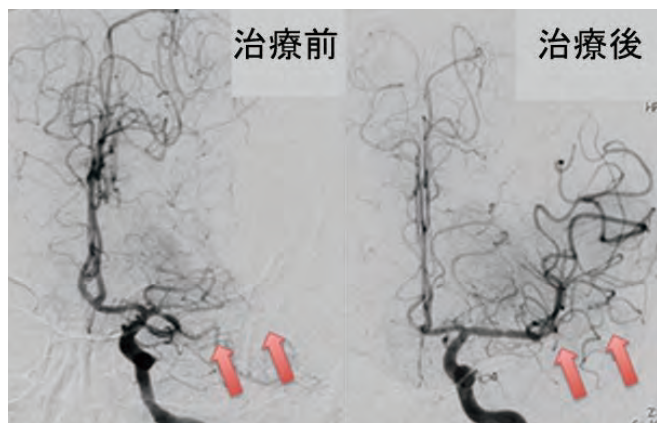
## 血管内治療最前線「時間が命」

脳神経外科 医長 前岡 良輔

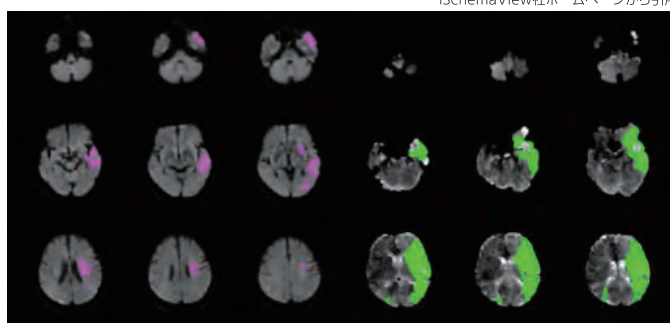
脳梗塞とは突然に脳血管が閉塞することで脳の一部が壊死する病気です。梗塞の場所や範囲により、手足の麻痺や言語障害などの後遺症が残り、場合によっては死に至る可能性もあります。しかし、画像診断・カテーテル治療・点滴加療(t-PA静注療法)など医学が進歩し、脳梗塞の中には早期発見、早期治療を行うことで可及的に、脳梗塞になる前の状態に近づけることができる治療が可能になりました。今回はこのカテーテル治療を紹介したいと思います。

脳梗塞に対するカテーテル治療は「脳血管内血栓回収療法」と言います。

この血栓回収療法は、脳血管の閉塞の原因である血栓という血の塊を回収し、再開通させて脳梗塞にならないように直接的に血流を回復させるという手術です。症状がでてから点滴治療は4時間30分以内、血栓回収療法は少なくとも8時間以内に開始することが必要で、血流再開までの時間が短ければ短いほど症状の改善が得られやすいです。もちろん手術ではあるためリスクも当然ありますが、脳梗塞超急性期治療は「Time is Brain」とも言われており、100人に急性期カテーテル治療を行った場合、治療が15分早いと自力で動けるよ



左中大脳動脈閉塞に対して血栓回収療法を行い閉塞血管は完全に再開通しました



iSchemaView社ホームページから引用

ピンク:脳梗塞になってしまった部位、緑:救済可能な領域  
脳血管撮影装置で脳血流評価が可能となりました。

うになる人が8人増加し、死亡する方が4人減少することがわかっています。つまり、早期発見・早期治療が



必要であるということです。逆に時間が経ってしまうと脳梗塞は完成し、血栓回収療法を行っても後遺症が残ってしまうという結果につながってしまいます。当院の新たな取り組みとして、最新鋭の脳血管撮影装置を導入し、診断から治療までを即座に行い大幅な時間短縮が可能となっています。

当院ではこの治療を行える血管内専門医が4名常勤(うち2名は血管内指導医)することで脳卒中の診療体制を整えており、24時間365日この治療を積極的に行っております。

もし、身近な家族、ご近所の方々が突然、呂律が回らない、手足が動かない、倒れた際にはすぐに救急車に連絡をするか、当院に御連絡をいただければ幸いです。

## 新入職医師の紹介



### 砂田 拡(すなだ ひろむ)

2021年1月に入職しました、脳神経外科の砂田 拡(すなだ ひろむ)と申します。よろしくお願ひします。

◇趣味・特技: スポーツ、映画鑑賞

◇好きな食べ物: えび

◇まだまだ若手ではありますが、患者さんの立場になって日々診療にあたっています。

# 新型コロナウイルス感染症に対する 当院の取り組みについて

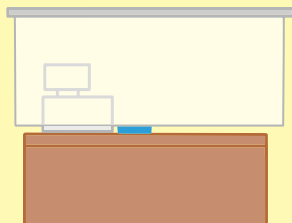
## 1. 病院出入口を制限

病院建物は出入口を1か所に制限し、感染対策(マスク着用・手指消毒)の呼びかけや、検温ができる体制をとっています。



## 2. 受付・会計窓口等に飛沫 感染防止用カーテンを設置

対面で接触する可能性のある受付などでは、ビニールカーテンを設置し、飛沫による感染予防を行っています。また、職員はマスク着用を徹底し、状況によってはフェイスシールドやガウン等を着用して対応いたします。



## 3. 抗ウイルスコーティング 施工を実施

24時間ウイルスを不活化させるハイレベルな感染対策として、医療用高規格空気触媒「AVAC」を手すりやドアノブ等の共用部分を中心にコーティングし、接触感染リスクの低減に取り組んでいます。



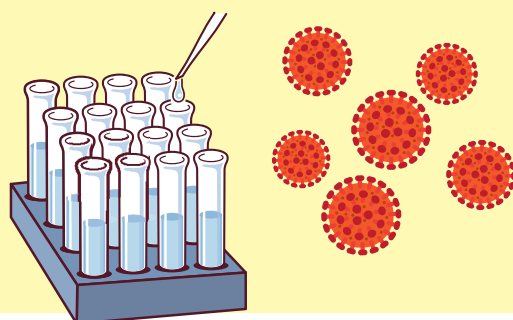
## 4. オゾン消毒器による 環境消毒の実施

オゾンガスを用いた消毒器を新たに導入し、消毒を行っています。細菌・カビ・ウイルスを死滅させることができるため、新型コロナウイルスにも効果があると期待されています。患者様に清潔で安心な環境で医療・看護をお受けいただけるよう取り組んでいます。



## 5. 入院時、LAMP(PCRと同様) 遺伝子検査の実施

新型コロナウイルス感染を予防し、安全な入院環境を維持するため、入院直前にLAMP検査を全入院患者さまに実施しています。





日本の四季暦

# 「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo  
秋吉 美穂子

きさらぎ

## 如月

「鬼ハ外♪福ハ内♪」鬼の退散を願う今年の節分には力が入りますね。春の足音が少しずつ感じられます。

二十四節気

## 大寒

たいかん



一節気

## 立春

りっしゅん

二十四節気もこの「立春」から始まります。寒さはまだまだ続きますが、木々の新芽が見え始めにこり。



二節気

## 雨水

うすい

枯れ草を焼き払う「野焼き」。阿蘇山や若草山が有名ですね。春には青々とした草原が広がります。

### 1/30~2/2(七十二候) 鶏始乳

「コッケコココー♪」早朝夜明けを告げる鶏。「明告鳥」とも呼ばれます。江戸時代の人たちは「トウテンコー♪」と聞こえたことにより「東天紅」とも。なるほど! 「信じる人によってはそれがつまらないものであっても、ありがたく価値のあるものに」というたとえの「鯛の頭も信じから」は、節分の風習である柗の枝にさした鯛の頭を飾ることから生まれたものです。



### 2/3~7(第一候) 東風解凍

「こち」と呼ばれる東風、春は東からやってくると思われてきました。寒さも厳しい中、春の訪れをいち早く伝えてくれる梅の花、気品ある馥郁(ふくいく)たる梅の香りは、日本人に愛されてきました。その香りはジャスミンやクちなシの香りと同じ成分でできています。



### 2/8~12(第二候) 黄鶯睨睨

寒い頃は、笹やぶの中で「チャッチャツ」と地鳴きしていたうぐいすが、春の訪れと共に「ホーホケキョ♪」とさえざります。うぐいす菜とも呼ばれる「小松菜」。東京江戸川区の小松川で栽培されていて、将軍が食べ「小松菜」と命名したとか。ビタミンなどの栄養価が高く、アクが少ないので炒め物、お浸しに大活躍!



### 2/13~17(第三候) 魚上氷

水底で寒い間じっと動かなかった魚たちが、ぬるみ始めた気配に、氷の間から飛びはねます。「三寒四温」の早春のこの時期、落葉樹の森では、カタクリの花が咲き始めます。樹木たちが目覚める前に咲く日本原産の薄紫色の花は発芽から7~8年でやっと花を咲かせます。

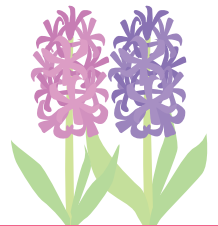
### 2/18~22(第四候) 土脉潤起

冬に凍っていた土が、優しく降る早春の雨で、潤いゆるんできます。舗装道路が多くなった今は、土の息吹、匂いを感じる場面も少なくなりました。春の山菜、たらのめ、うど、ふきのとう…ほろ苦い味わいは季節のごちそうです。2~3月の雨を「木の芽起こし」と呼び、わらび、ぜんまいも次々顔を出します。



### 2/23~27(第五候) 霞始靄

春の情景「霞がたなびく」とは、なんて風情のある表現でしょうか。水栽培でも楽しめるヒヤシンス。和名で「風信子」。幕末の頃に伝わりました。「風信」は風の便りという意味をもち、よい香りは、そっと春を届けてくれます。



## 白菜 その2

アブラナ科アブラナ属 原産地: 地中海沿岸  
英名: 「Chinese cabbage」(中国キャベツ)

「白菜、大根、豆腐」は、精進料理で「冬の三宝」と呼ばれる食材です。冬の白菜は特に甘みが増し、美味しくなります。

これは霜にあたり凍らないよう糖度を増して身を守る、白菜の防衛術だとか。冬野菜である白菜を、一年中出回るよう栽培するので夏場は白い部分に黒い斑点「ゴマ症」がみられることがあります。

これは、肥料過多による症状で、成分はポリフェノール。冬野菜である白菜を人工的に肥料により栽培することによる、白菜の「ストレス」のあらわれとも言えるそうです。驚きですね。白菜漬、白菜のクリーム煮、豚バラ肉と白菜の重ね煮…♪やさしい甘さ、栄養豊富な冬の白菜を是非今後のメニューにいかがですか。





外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
	午後	—	大西(宏)〈血〉	久我	西岡	兒玉
2診	午前	高橋	砂田	角田	前岡	松岡
	午後	高橋〈血〉	脊髄・脊髄外来 山本	角田	前岡	松岡〈脊〉
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	片山
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	—	神経内科 小坂田	神経内科 赤谷	—	神経内科 小坂田
	午後	脊髄・脊髄外来 山本	神経内科小坂田 (FUS)	脊髄・脊髄外来 山本	第4週 てんかん 田村 第1・3週 神経内科 山下 第4週 てんかん 田村	—

※診察受付時間：月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30

(2021.2)

連携協力医療機関のご紹介 (No.216)

あんどろ消化器内科  
IBDクリニック



院長：安藤 純哉

【資格・所属学会】日本内科学会、日本消化器病学会、日本消化器内視鏡学会、日本炎症性腸疾患学会、難病指定医・小児慢性特定疾病指定医

【診療科目】消化器内科・内視鏡内科・一般内科

【住所】明石市旭が丘21番23号 クリニックステーション西明石1-B

【電話】078-926-0331

☆内視鏡検査 △9:00～13:00

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	△	/
13:30～15:00	☆	☆	☆	☆	☆	/	/
15:00～18:00	○	/	○	○	/	/	/

\*休日診：火曜午後、金曜午後、土曜昼と午後、日曜、祝日  
\*最終受付時間は診療時間の30分前となりますのでご了承ください。



安藤院長からのメッセージ

西明石で昨年10月に開業させていただきました。内視鏡検査を中心に、「町のおなかのお医者さん」として気軽に受診していただけるクリニックです。

連携協力医療機関のご紹介 (No.217)

明石カメラリア  
クリニック



院長：草田 朗子・草田 陽子

【資格・所属学会】草田 朗子院長：医学博士、日本形成外科学会専門医、日本形成外科学会、日本美容外科学会 (JSAPS)、日本美容皮膚科学会、日本抗加齢医学会、日本レーザー医学会、点滴療法研究会

草田 陽子院長：工学修士、日本矯正歯科学会、日本成人矯正歯科学会、日本補綴歯科学会

【診療科目】美容皮膚科・矯正歯科

【住所】明石市桜町14-19 KUKIビル3F

【電話】078-912-8730

診療時間 10:00～19:00	月	火	水	木	金	土	日
美容皮膚科	○	/	○	/	○	☆	☆
矯正歯科	/	○	○	/	○	○	/

休日診：木曜、祝日

☆第3土・日曜のみ診療



草田院長からのメッセージ

お気軽にお越しください。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者：理事長 大西 英之 編集責任者：院長 久我 純弘

